

実験教室

かさ袋ロケット

かさ袋に空気を閉じこめてみると細いかさ袋の風船ができます。手ごたえを楽しんだり、そのまま飛ばしてもおもしろいが、木製の丸棒などで強く押し込み、離してみると勢いよく遠くまで飛ばすことができます。



1 しくみ

かさ袋の中に押し縮められた空気が元にもどろうとする力を利用して、飛ばします。

2 準備物

- ①かさ袋（かさ袋はホームセンターで100枚350円程度で売られています）
- ②モール
- ③木製の丸棒（マジックなどでも可）

3 やり方

【かさ袋ロケットの作り方】

- ①かさ袋の口の開いている方から息を入れ膨らませます。
- ②かさ袋が膨らんだら開いている口をモールで縛ります。



モールで一度きつく縛り、余った部分を途中から折って束ね、さらにしっかりと縛ります。この方法だと空気が漏れにくく、たとえ漏れてしぼんだとしても、また空気を入れ直すことができるという利点があります。

【飛ばし方】

- ①木製の棒などで強く押し込みます。（マジックや指でもよい）。
- ②かさ袋に入った空気からの反発力を感じたら、かさ袋を支えている方の手を放します。
- ③かさ袋ロケットが勢いよく遠くまで飛びます。